

## わかくさ

川村小学校の合言葉 **がんばる自分 ささえる仲間**

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」といいます。3学期は期間は短くとも、様々な行事やイベントがあり毎日が濃密なため月日が飛ぶように過ぎていきます。6年生は卒業に向け小学校生活の、他学年は1年間のまとめの時期です。自分自身の苦手なところを振り返るとともに、ありがとう集会や、学習発表等の行事をとおしてさらに大きくステップアップしてくれることを期待しています。

## 体育館にオーケストラがやってきた 1月29日(水)

先月号でもお知らせした神奈川フィルハーモニー管弦楽団による、ゆめコンサートが本校体育館で行われました。

1曲目、冒頭のトランペットの響きに一気にオーケストラの息のあった演奏に引きこまれました。子どもたちも感想に書いていましたが、大人数なのに音が柔らかく、響きがとても美しいのです。やはり生の演奏から伝わる感動は、何物にも代えがたいものでした。

楽器紹介コーナーでは、弦楽器、木管楽器等、分類別に説明して下さるだけでなく、楽器の特徴に合った紹介をして下さるので、低学年も楽しく見入っていました。

コンマスの石田さんが演奏して下さったのは、こどもたちもよく知るコナンの曲でした。(写真↓) チューバがぞうの鳴きまねをしたときは、その大きな音にみんなびっくり!

### プログラム

歌劇 ウィリアム・テル「スイス軍の行進」

歌劇 カルメン 「ジプシーの踊り」

### 楽器紹介

共演 くるみわり人形 「トレパーク」

バレエ組曲 白鳥の湖 「情景」

バレエ くるみわり人形 「花のワルツ」

アンコール 川村小学校 校歌



圧巻だったのは、アンコールで演奏して下さった、川村小学校校歌オーケストラ Ver.です。前奏をきいてもピンとこなかった子どもたち、校歌と分かった瞬間の嬉しそうな顔!

いつもの校歌がアレンジによって、こんなに壮大で感動的な曲に変わるとは・・・

「後日、3番までを再録しCDにして送ります。入学式や各種行事の際に、自由にお使いください。」との言葉をいただき職員もびっくりです。色々な場面で活用できるのが楽しみです。

### 4年生校外学習 相模川ふれあい科学館・県立総合防災センター

1月23日(木)に行きました。ふれあい科学館での1番人気は、タッチング水槽での魚のえさやりです。最初は恐々手を入れていた子どもたちも、最後は笑顔でおおはしゃぎ。防災センターでは、地震体験をとおして実際の揺れの大きさを実感するとともに、備えの大切さを学びました。



## こども議会 2月6日(木)

6年生が社会科の学習で学んだことをいかして山北町の「こども議会」に参加しました。「山北町の未来の町づくりや課題」について、自分たちで調べたことや考えを提言にまとめました。山北町議会の実際の議場で町長さんや各課の課長さんに向けて、プレゼンテーションソフトを使って図やグラフを示しながら質問をしました。今回の経験が山北町の将来に関心を持ち、積極的に関わるきっかけになることを期待しています。



### 5年生 森林学習 2月6日

5年生が社会科の学習の一環で、共和の森に行って実際に林業を体験する「森林学習」を行いました。グループに1名、NPO 法人の方が子どもたちの体験をサポートしてくださいました。今回の体験を通して木を切ることの大変さだけでなく、間伐の必要性や林業に関わっている人たちの思いなど、多くのことを学ぶことができました。

太い木の幹を友だちと協力しながら交代でノコギリを引き、チームでロープを引っ張って木が倒れた時には大きな歓声と子どもたちの笑顔がはじけていました。

### 対面給食が復活しました

1月の後半から、机を向かい合わせて食事をする「対面給食」が復活しました。学校評価でもご意見をいただきました。コロナ禍で放送委員会のテレビ放送が定着していましたが、思えば6年生以外は体験したことがなかったこととなります。職員で協議し、感染症の状況をみて新年度前に対面給食を復活しました。各教室で向かい合わせて会話を楽しみながら食事をしている様子がみられます。



### 校長室の窓から

1月末から、給食の待ち時間をつかって6年生とのお話会を行っています。卒業前に一人ひとりをより知る時間として設定しています。1回は3人ずつ。リラックスした雰囲気の中で色々な話を聞かせてもらっています。「6年間の1番の思い出は?」「中学校生活は楽しみ、不安どちらが大きい?」などの定番質問から、習い事の話や、隠れ趣味の話、時には推しの話など、グループによって様々です。時々、「二人からみてAさんってどんな人?」という質問をします。すると、少し考えてから恥ずかしそうに「Aさんは、いつも明るくて話しやすい。」とか「責任感があって頼りがいがある。」など、友達の良いところを話してくれます。面と向かって言われた本人は、照れながら嬉しそうです。友達のことを良く見ていて、相手が喜ぶ言葉を選ぶ様子に、とても優しく温かい子どもたちだと感心しています。残りの1か月、楽しい思い出とともに、よい背中を下級生に示してくれることを願っています。